

## コミュニティ FM 自動送出システムメンテナンスについて

長期間にわたり SONY—MRI の自動送出システムを使用いただき有難うございます。  
既にご承知の事と思いますが、インテル社の I S A ポート仕様 PC は多数のメーカーが  
製造完了、メンテナンス期間も終了しています。

A P C システムの送出機材であるソニー社製 MD デッキ、業務用 C D 自動送出装置も  
製造が完了しています。

これに伴い(株)MR I コーポレーションの DOS 仕様自動送出システムの開発も終了  
させて頂きました。

### 今後のメンテナンス

(株)MR I コーポレーションと長期に渡りメンテナンス契約をさせて頂いています  
MR I 技術認定ユーザー様には原則としてライフタイムメンテナンスを実施しています。

- ＊ ユーザー様独自の判断で保守、システム変更、部品交換等をされたシステム  
についてはサポート対象外とさせて頂いています。  
また現在MR I の技術認定審査は実施していません。

### デジタル音源対応 APC2000 送出システムへの切り替えについて

既に多くのユーザー様には当社のウィンドウズ仕様の送出システムに更新して頂いて  
います。

新システムはウィンドウズ VISTA 等、マイクロソフト社 OS の進化に伴う更新を可能に  
する為に、全てマイクロソフト公認の開発環境で開発されています。

「現在対応 OS ・ウィンドウズ 2 0 0 0 、 X P 、 V I S T A 」

### 新システムへの更新についての指針

APC2000 は旧 DOS 仕様のハードウェア（MD を含む）を利用出来る様に工夫されて  
います。この為に比較的安価な費用でシステムの更新が可能です。

しかし放送制作現場に於いては MD 音源を全てデジタル音源に変更をする必要があり、  
混乱は避けられません。またネットワーク対応型のシステムになるために、ウイルス  
対策、PC のメンテナンスも旧 D O S 仕様に比べると相当の手間が掛かります。

ネットワーク環境が整備されている場合には、必要に応じて更新期間中は 2 4 時間リモート  
サポート及び放送のオンラインモニターを実施しています。

お問い合わせはメールでお願いします。 [mri@mri-fm.net](mailto:mri@mri-fm.net)

## MR I の技術認定審査について

コミュニテイ FM 放送局の技術管理をされている第 1 級陸上無線技師及び第 2 級陸上無線技師の方々に対して MR I の自動送出装置、送信機、放送システムを末永く使用して頂ける様に当社の特別技術情報を公開し、長期メンテナンス計画を実施する目的で設定しています。

お問い合わせはメールでお願いします。 [mri@mri-fm.net](mailto:mri@mri-fm.net)